

サイエンスアカデミー中学3年コース 第3回(化学)開催

期 日:令和6年7月13日(土) 14:00~16:00

場 所:本校2階化学実験室

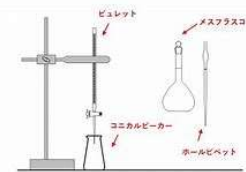
参加者:県内の中学3年生16名、SS 化学部員

サイエンスアカデミー中学3年生コースでは、県内の中学生と本校SS部員が数学・理科の問題に共同して取り組みます。

6月8日実施の第2回数学に続き、今回は化学分野で、レモン果汁に含まれるクエン酸の量を中和滴定で測定しました。レモンといえばビタミンCという印象ですが、その“すっぱい”味は、主にクエン酸からきているのです。レモン果汁に塩基性の水酸化ナトリウム水溶液を加えます。ちょうど中和点になると、試薬として加えたフェーリング液の色がうすい赤色となり、滴定を止めます。中学生にとって、滴定は初めてだと思います。しかし、私たち SS 化学部員が支援して、ビュレットやコニカルビーカーなどの実験道具をうまく使い、データをとることができました。一方ビタミンCは酸化防止剤として、飲料水など多くの食品に含まれます。そこで次に、酸化還元滴定でビタミンCを多く含む市販飲料水中のビタミンCを測定しました。



6月8日 数学の回



。一方ビタミンCは酸化防止剤として、飲料水など多くの食品に含まれます。そこで次に、酸化還元滴定でビタミンCを多く含む市販飲料水中のビタミンCを測定しました。

私たちの周りの身近な物質の量を測定することで、楽しみながら実験できました。SS部員にとっても教えることが自分たちのためになり、有意義な時間となりました。参加した中学生にとっても、化学を好きになるきっかけになっていたら嬉しいです。